



問い合わせ先

企画観光部 観光地域振興課 石橋・長谷川
電話：011-290-2722（直通）

平成22年5月28日
北海道運輸局

「休暇取得の分散化に関する説明会」で頂いたご意見について

5月20日、札幌市において北海道ブロックの「休暇取得の分散化に関する説明会」を実施いたしました。経済界や教育界、労働界等各界から約100名の方々にお越し頂き、観光庁からの説明後、意見交換を行い、様々な貴重なご意見を頂きました。観光庁では、他ブロックで頂いたご意見も合わせて、休暇取得の分散化について検討を進めて参ります。

頂いたご意見は次のとおりです。

観光地における雇用の安定化と言っているが、ピーク時に合わせると大変なことになる。年間の稼働率に合わせて、足りない部分は臨時雇用なり非正規雇用なりで調整しているからこそ、利益がでているのではないか。我々の業界は、人手が不足しているため、ハローワークで募集をかけても、たくさんの求職者がいるにもかかわらず旅館業に応募が少なくミスマッチが多く発生している。

北海道への旅行に関していえば、休みが長期化すると海外旅行が競争相手になる。個人的には、ハッピーマンデー程度の短い休みが何回もくる方がいいと思っている。

祝日の意義というものが薄れていくことが懸念される。

九州の方の意見なのですが、博多どんたくをやっており、全国からお客さんが集まってくるのですが、休暇が分散化されても日程をずらすことは考えられない。地域には地域の事情というものがある。地域のこととか伝統行事とか祭りとかに関してもう少し考えて改良した方がいい。

旅行事業というものはやはり景気に左右されるものだと思うので、休暇の分散化よりも景気の方に力を入れて貰いたい。

北海道のスキー場の中には5月のGWまで営業しているところがあるので、道内のお客様が来られなくなる。北海道の休みが5月末となると、スキーはできなくなってしまうので反対です。

人気のある宿は、分散化によってキャンセルしていたお客を受け入れられることで稼働率が上がって良いかも知れないが、人気のある宿がお客をキャンセルしていたことによって成り立っていた宿（ペンション）などは、経営が難しくなるのではないかと。

分散化には賛成だ。しかし、分散化というのであれば、ヨーロッパ特にフランスのようなバカンス

とは言わないが、長くすることが課題である。消費者としての意見になるかと思うが、5日か6日のGW、短い期間に集中しているということで交通渋滞ができるのであって、抜本的に休暇を増やすということがまず課題である。有給休暇を半分も休めないような状況を直す方が先ではないか。

今日の話聞いて勉強になった。休暇のあり方や国民生活の仕方、社会のあり方を考慮した上で、こういう提案がされたということが分かった。結局は5日か6日の休日をどこに持っていこうかということに収斂して、北海道のゴールデンウィークが5月末になったらどうなるんだとか、家族が東京に行ってしまって心配になったり、インターネットには遠距離恋愛の人はどうするのか等色々出ている。観光業界の皆さんとか私どものところでも雇用の安定ということで期待する向きはある。

むしろ韓国や中国本土、台湾からの入込みをもっと増やすことが期待される。国内で言うと分散化ということよりむしろ、反対というほどではないが、国民の意識の有り方を変えるとか、社会のあり方についてもっと変えていくというのが優先されるのではないか。

心配されるのは、全国的にメディアでも何でも、今年のGWはどうしようということで作られている経済効果ということでの盛り上がり、分散化によって盛り下がってしまわないだろうか。GWということで遠くには行けませんが近場で何か楽しいイベントがないだろうかと考えたり、そういうことで中小の産業部門、観光に関わる仕事をされている人達が一生懸命イベントを考えて地域の皆さんに来て頂いている。そういうことがむしろ損なわれるようなことがありはしないか心配。

分散化によってむしろ航空運賃の高い期間が増えるということも懸念している。

子ども時代良い旅をすると、良い旅の経験を持った親になるというのは、まさにそのとおりだと思う。私は中学生と高校生の親であり、子ども時代には国内・海外一緒に旅をしたが、中学生や高校生になるとクラブ活動があつてなかなかできない。そういう意味では小学生までに親子の旅を重点的にやったほうがメリットがあると思う。

インバウンドをしているが、GWに成田から千歳に乗り継ぐ国内線がなかなか取れず、お客様が来たくても飛行機が無理でフェリーを乗り継ぐ等して北海道に入らなければならないので、成田からの直行便を取れないお客様からするとプラスになる。

まず有給休暇100%取得ということを経験を掛けて一般庶民にまでちゃんと伝わってから、こういう分散化になった方が、国民の一人としては共感できるのかなとニュースを聞いた時に思った。まず休みを取ってからだと思う。休みがもっと欲しい私としては現行の祝日にプラスして春3日、秋3日になるとイギリスに近づけるのかなと思う。そうすれば祝日や休日の意味も残しつつ、プラスする方が、私も労働者の一人であるので良いのかなと思う。

現在、海外のお客様が増えてきているが、それに伴い国内のお客様が減ってきている。文化の違いなどによってマナーが違うので快く思わないためだと思う。入館の際に、食事のマナーや入浴のマナーなど気を悪くしないよう伝えていくようなことを官民一体で取り組んでいただきたい。たとえば、入館の手続きの際にマナーに関するビデオを流して貰うとか。何か外国人のマナーに関する指針作りなどに取り組んでいるのであれば紹介してほしい。まだ取り組まれていないのであれば、是非取り組んでほしい。